

# 第3次魚津市観光振興計画（仮）概要版（一部抜粋）

## コンセプト

自然と人と食・文化、多様な魅力を融合した『地域で稼ぐ』新観光ビジョン



将来、魚津市の人々の暮らしや産業が活力あふれる「輝くまち」として、わたしたちが豊かに暮らし続けていくために…

観光客に使ってもらうお金を

**年間128億円**にすることが必要です！

- 視点 1 地域全体でまちを豊かにする「観光地域づくり」の推進
- 視点 2 魚津ならではの魅力「魚津の水循環」の観光への活用

計画期間：令和4年度～令和8年度（5年間）

## 数値目標

本計画のコンセプトに基づき、観光戦略の柱となる数値目標を「**観光消費額**」として、計画最終年度（令和8年）の観光消費額を「**89億円**」とします。

観光消費額89億円を達成するために必要な**3つ**の数値目標



- 1 延べ宿泊者数 年間**2%増**：320千人（R8）
- 2 入込数（宿泊客＋日帰り客） 年間**2%増**：1,663千人（R8）
- 3 1人当たり消費単価 **500円増/R4→R8**：5,300円（R8）

## 計画の体系図

### 基本方針

### 基本戦略

### 施策

★…重点施策として選定

#### I ホスピタリティあふれる受入環境を作りリピーターを増やそう

快適な旅をしてもらい、高い満足度を与えて、繰り返し訪れてもらえる“観光として選ばれる”まちづくりを目指します。

#### II 観光産業の高付加価値化を図り域内消費を拡大しよう

“魚津”だからできる、食、自然、文化、歴史等の観光資源を融合した体験型観光や旅行商品造成に取り組み、域内消費の拡大を目指します。

#### III 消費単価が高い“新たな魚津ファン”を獲得して経済効果を増大させよう

新たな顧客の獲得と観光消費額を増大させるため、近隣市町等と連携した周遊観光の促進やインバウンド誘客を強化します。

#### IV 望まれる情報を旅行者目線でタイムリーに届けて来訪意欲を高めよう

デジタル技術を活用して消費動向分析等のマーケティングを行い、ターゲット層や顧客ニーズに応じた効果的で訴求力のある情報発信と徹底した効果検証を行います。

#### 1 おもてなし力の向上

- ★ ①観光ガイドの確保と育成
- ②市民と観光事業者のシビックプライドの醸成

#### 2 快適な旅行環境の提供

- ★ ③駅前周辺を中心とした観光案内機能の強化
- ④旅行者の動向を意識した観光情報の提供
- ⑤地域交通の利便性の向上

#### 3 新たな観光推進体制の構築と連携強化

- ⑥ユニバーサルデザインの整備促進
- ★ ⑦観光協会の組織強化と関連事業者と連携した観光地域づくりの推進
- ⑧ウェブサイトを活用した観光商品の販売体制の構築

#### 1 魚津ブランドの磨き上げと既存資源の高付加価値化

- ★ ⑨魚津ならではのストーリー“魚津の水循環”の磨き上げ
- ★ ⑩海の恵み・大地の恵みの高付加価値化
- ⑪古より伝わる歴史・伝統文化の活用

#### 2 消費を促す体験型観光の推進

- ★ ⑫旅行者ニーズに応じた体験プログラム・旅行商品の開発
- ★ ⑬市内周遊を促すモデルコースの設定と情報発信
- ⑭四季の特色を活かした賑わい創出と閑散期の観光施策の強化

#### 3 旅行トレンドに応じた新たな賑わいの推進

- ⑮観光資源やイベント等を融合した通年型観光の推進
- ⑯トレンドに応じたテーマ別観光の推進
- ★ ⑰新川地域・北陸地域等との連携強化と長期滞在を促す広域観光ルートの造成

#### 1 広域観光の連携・推進

- ★ ⑱2024年黒部ルート開通を見据えた周辺観光地との連携
- ★ ⑲外国人個人旅行者を取り込む“当たり前”受入環境整備
- ⑳新規市場開拓に向けた調査と現地プロモーションの展開

#### 2 外国人旅行者の誘客

- ㉑魚津にゆかりのある外国人との交流の深化
- ㉒ビジネス観光誘客やコンベンション誘致等の促進
- ㉓関係人口創出による魚津ファンの裾野の拡大

#### 3 多様な交流と多角的な誘客の推進

- ★ ㉔ビッグデータを活用した観光データの収集・分析
- ★ ㉕データ分析結果に基づくメリハリつけた観光戦略の作成と共有
- ★ ㉖ターゲットに応じた効果的なプロモーションの展開

#### 1 地域内データを駆使したマーケティングの実践

- ㉗旅行者のニーズに応じたきめ細かな情報発信
- ㉘SNSを活用した投稿を促す仕掛けづくり

#### 2 効果的な情報発信